

木上小だより

始業式での話（自分を磨こう）

- 我慢する心をもとう
- 思いやりの心をもとう
- 挑戦する心をもとう

第1号 平成30年4月発行

自分を磨こう

平成30年度が始まりました。たくさんの花が待ってましたとばかりに咲き誇っています。まさに春爛漫といったところでしょう。

去る4月10日に23名の1年生を迎え本年度は166人の子どもたちと新しい学期が始まりました。

さて、4月9日の始業式では子どもたちに「自分を磨こう」という話をしました。私たちはいくつになっても、自分を磨くことを忘れてはならないのですが、とりわけこれからを生きる子どもたちは、自分自身を成長させることを意識して生活してほしいと思っています。具体的には子どもたちに3つのことをお願いしました。それは「我慢する心」「思いやりの心」「挑戦する心」の3つです。

「我慢する心」については、勉強や運動に取り組んでいるとき途中でやめたくなくなったり、あきらめそうになったときにその弱い心を我慢して、粘り強く取り組んでほしいと話しました。

「思いやりの心」については、友だちに対して、温かい、優しい言葉をかけてほしい。決していじめなどしないで仲良く過ごしてほしいと話しました。

「挑戦する心」については、やる前からできないとあきらめるのではなく、まずは何にでもやってみようとする心をもってほしいと話しました。

子どもたちは、これからの時代を築き生きていきます。科学技術が発展し、これからどんな時代が来るか予想はできませんが、どんな時代が来ても、「我慢する心」「思いやりの心」「挑戦する心」をもって、自分を磨き続けていく力を育てていきたいと思っています。

平成30年度の職員です

- | | | |
|--------------------|-------------------|-------------|
| ○校 長 原 崇 | ○教 頭 安本 賢治 | ○教 務 瓜生 紀彦 |
| ○1 年 森岡 景 | ○2 年 山下 研一 | ○3 年 福嶋 朱明 |
| ○4 年 中島 和美 | ○5 年 竹崎加奈子 | ○6 年 尾方 英介 |
| ○あ お ば 永井 耕一 | ○あ お ば 那須司保美 | ○算数少人数 鬼塚 悠 |
| ○養 護 部 寿美 | ○事 務 伊賀上大起 | ○教育支援 大園 一代 |
| ○教育支援 竹長 由実 | ○教育支援 米 智子 | ○学校用務 串間 繁晴 |
| ○ALT チェン・ケーシー | ○ALT マイケル・マルコフスキー | |
| ○書写指導 恒松ユミ子(社会人講師) | | |

木上小スナップ



4月13日に見知り遠足を行いました。天気良すぎて暑いくらいの陽気でした。1年生は6年生に手を引かれて、1Kmlほどの道のりを歩いて学校の隣の公園に行きました。自由時間では、家からもってきたお弁当を友だちと一緒にほおぼる姿が見られました。

その後は公園や運動場で遊び、春の一日をみんなで楽しみました。

遠足前に、体育館でウェルカム集会を行いました。1年生を拍手で出迎え、その後、3つのヒントで先生を当てるクイズなどをして親睦を深めました。

写真は、1年生がそれぞれに自己紹介をしている様子です。自分の名前と好きな食べ物やスポーツなどを話してくれました。その後、縦割り班で自己紹介やゲームを行いました。



3月に6名の先生方をお送りし、寂しい思いをしていましたが、本年度5名の先生方が新しくおいでになりました。安本教頭先生と山下先生は荒尾・玉名市から、永井先生と伊賀上先生は郡内から、福嶋先生は初任です。新しいスタッフで、今年も一生懸命に子どもたちと関わり、保護者の方の協力をいただきながら木上小の教育を進めていきたいと思っています。

しっかり眠る

早寝、早起き、朝ご飯という子育てのキャッチフレーズが言われるようになってもうずいぶん経ったような気がします。ご存じの通り、子どもは成長期にあります。身長も、体重も、心も、知力も大きく成長していく時期です。特に体の成長を促すホルモンは眠っている間に分泌され成長を促進すると言われています。その時間帯も、夜の十時から午前二時までの間くらいだと本で読んだことがあります。つまり、その時間に眠っていないと、成長するタイミングを失ってしまふと言うことです。子どもの成長を促すためにも、夜の九時から十時までに眠るように躑けましよう。